

平成28年 第1回京丹後市教育委員会会議録

- 1 開催年月日 平成28年1月4日（月）  
開会 午後1時00分 閉会 午後1時26分
- 2 場 所 大宮庁舎 4階 第2・第3会議室
- 3 出席委員名 小松慶三、文珠清道、森益美、野木三司、米田敦弘
- 4 説明者 教育次長 吉岡喜代和、教育理事 梅田利也、総括指導主事 松本明彦、  
教育総務課長 中村和幸、学校教育課長 横島勝則、  
子ども未来課長 吉岡正俊、社会教育課長 土出政信、  
文化財保護課長 吉田 誠
- 5 書 記 教育総務課庶務係長 田村真知子
- 6 議 事  
(1) 議案第1号 京丹後市地域公民館長の公募について
- 7 そ の 他 諸報告
- 8 会 議 録 別添のとおり（全6頁）
- 9 会議録署名  
別添の会議録は書記が記載したものであり、別添記載の正確であることを認めここに署名する。

平成28年1月29日

委員長 小 松 慶 三

署名委員 森 益 美

- 〔招集者〕 京丹後市教育委員会委員長 小松慶三
- 〔被招集者〕 文珠清道、森益美、野木三司、米田敦弘
- 〔説明者〕 教育次長 吉岡喜代和、教育理事 梅田利也、総括指導主事 松本明彦、  
教育総務課長 中村和幸、学校教育課長 横島勝則、  
子ども未来課長 吉岡正俊、社会教育課長 土出政信、  
文化財保護課長 吉田 誠
- 〔書 記〕 教育総務課庶務係長 田村真知子

〈小松委員長〉

ただ今から「平成28年 第1回京丹後市教育委員会定例会」を開会いたします。

新年あけましておめでとうございます。昨年中、皆様におかれましては、持てる力を存分に発揮していただきました。心から感謝を申し上げます。本年も、どうかよろしく願いいたします。

また、委員の皆様におかれましては、去る12月4日、京都文化博物館で開催されました大丹後展のセレモニーへのご出席、ご苦労様でした。

次に米田教育長から、平成27年第18回教育委員会定例会開催後の諸会議、行事等を中心に、教育長報告をお願いいたします。

〈米田教育長〉

あけましておめでとうございます。

新しい年を迎えました。昨年のお正月は雪がよく降り、京都市では観測史上4番目の積雪という報道もされていました。それに比べると今年は大変穏やかで暖かく、あいさつに、「大変有り難いが、こんな気象で大丈夫でしょうか？」と交わされるほどでした。この穏やかなスタートが最後まで続くように、本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

本年は、京丹後市も、遅くとも7月7日までには「新教育委員会制度」に完全に入ることになります。教育委員会の大きな改革期、新体制になります。改革期と言いますが、私ども教育委員会も、このところ「小・中学校の再配置」、「保育所の再編とこども園の開園」、そして「教育改革構想の具現化」と「小中一貫教育の導入」等々、大きな教育改革の連続です。みなさんの力で、予定通りにやり遂げ、また、推進をしていただいています。

教育委員のみなさんの熱心な現地視察、研修、そして審議、それらを実行するための事務局職員の奮闘、また、それを受け止めて真摯に取り組んでいただいた、保育所・幼稚園・学校関係者、社会教育関係者に心からお礼を申し上げます。

地教行法が改正される前の論議の中で、教育委員会の「責任の所在の不明確さ」、「審議の形骸化」、「危機管理能力の不足」といった言葉が繰り返し出され、そのたびに大変寂し

い思いをしたことを思い出しますが、京丹後市では、制度がどう変化しようと、教育委員会としての仕事に対する意気込み、チームワークは変化しないと確信しています。

本日は平成28年のスタートであると同時に、平成27年度の締めくくりとなるこの3ヶ月、来年度に控えている大きな取組に、みなさんのご意見や提言をしっかりと踏まえて、教育委員会事務局や保育所・幼稚園・小中学校に反映させていきたいと思っています。そして、数々の大きな課題や事業を必ず成功させたい、こんな気持ちで臨みたいと考えています。本年もどうぞよろしく願いしまして、年の初めのごあいさつとさせていただきます。

それでは、この1ヶ月の動静について簡単にご報告いたします。

#### 【動静表を朗読、説明】

〈小松委員長〉

ただいまの教育長報告について、ご質問等ありましたらお願いします。

〈全委員〉

なし。

〈小松委員長〉

それでは、本日の会議録署名委員の指名をいたします。

森委員を指名しますのでよろしくお願いします。

〈小松委員長〉

それでは、お手元の会議次第にそって議事を進めさせていただきます。

議案第1号「京丹後市地域公民館長の公募について」を議題といたします。

米田教育長から提案理由の説明をお願いします。

〈米田教育長〉

この件につきまして教育次長の方から提案します。

〈吉岡教育次長〉

議案第1号「京丹後市地域公民館長の公募について」説明をさせていただきます。

現地域公民館長の任期が本年3月31日をもって任期満了となりますが、6人の館長のうち、大宮地域公民館長 矢野節雄氏、弥栄地域公民館長 入江範久氏及び久美浜地域公民館長 松本義雄氏から、継続での任用を希望しない旨の申し出があり、新たに館長を選任する必要が生じたので、公募により選任しようとするものです。

公募要件、選考手順、スケジュール等については、資料をつけさせていただきますので、確認をお願いいたします。

なお、峰山地域公民館長 中山一氏、網野地域公民館長 山副隆司氏及び丹後地域公民館長 泉利幸氏については、引き続き任用することとしています。

以上、ご審議よろしくお願ひいたします。

<小松委員長>

議案第1号をご説明いただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願ひします。

<文珠委員>

退任される各公民館の館長さんの在任期間はどれくらいですか。

<吉岡教育次長>

1期の任期が2年で、今度退任される方の在任期間は3期です。

<文珠委員>

だいたい、3期は務められるということでしょうか。

<吉岡教育次長>

特に決めていませんが、1期では短すぎると思いますので、4年か6年、2期か3期はお願ひしたいと思います。

<小松委員長>

他にご質問等ございませんか。

それではお諮りをいたします。

議案第1号「京丹後市地域公民館長の公募について」につきまして、承認にご異議ございませんか。

<全委員>

異議なし。

<小松委員長>

異議なしと認め、承認いたします。

<小松委員長>

以上で本日の議事はすべて終了いたしました。

続いて5のその他ということで、諸報告、各課報告を順次お願ひしたいと思います。

(1) 諸報告

<吉岡教育次長>

① 「共催」・「後援」申請に係る12月期承認について

<学校教育課>

① 1月学校行事予定について

<子ども未来課>

① 平成28年度 幼稚園・保育所・放課後児童クラブの申込状況について

<教育総務課>

11月の定例会で、野木委員からご質問を受けました、峰山総合福祉センターのコミュニティーホールの使用の件で回答させていただきます。

ホールの貸出しを所管している生活福祉課の担当に確認しましたところ、軽音楽の演奏などにより重低音が響くような、そういったアンプの使用は遠慮をいただいているということです。ご質問にありました峰山共同作業所のイベントにつきましても、そうしたアンプの使用がないことを確認したということや、太鼓やよさこいなどの催しもあるのですが、近隣の住民の方に迷惑がかかることのないように、窓やカーテンを閉めるなどして、防音の方は気を付けるという条件を付けて貸出しをしてもらったということでしたので、報告させていただきます。

それからもう1点、修正をお願いしたいと思います。配らせていただいた資料の中に、平成28年1月京丹後市教育委員会行事等予定表がありますが、9日にあります教育フォーラムの時間を11時とさせていただいていますが、9時50分からということですので修正をお願いしたいと思います。以上です。

<小松委員長>

全体を通して、何かご質問がございませんか。

<文珠委員>

前年12月に参加させていただいた大丹後展ですが、今ほどのような状況でしょうか。

<文化財保護課長>

12月末の入館者数ですが、3階の「大丹後展」だけを見ると、カウンターでカウントしています正味的人数が9,054人です。その中には、総合チケットで入る人と、無料チケットで入る人と、4階の「小川千鶴展」のチケットで入る人、いろいろな分野があるのですが、有料で入る人が2,700人ぐらいで、無料の人が3,600人です。当初、12,000人の入館者の使用料を見込んでいたのですが、とてもこの数値に到達するのは難しいと考えています。全体は、今9,054人が実人数ですが、15,000人ぐらいは行くのかなと思っています。大勢来ていただいているというのが実感なのですが、当初の目標数値にはなかなか達していないというのが正直なところです。以上です。

<小松委員長>

他にございませんか。

<森委員>

私も入館者数をお尋ねしたかったのですが、今聞かせていただきました。

金曜日は、文化財保護課の職員さんが展示の説明をされるということでしたが、例えばその日は入館者が多いとか、そういうことはないですか。

<文化財保護課長>

特にそういったことはありません。常時、展示室の入場者が20人くらいです。京都府立大学の学生による展示説明が日曜日の11時から行っていますが、それも20人です。多いとかえって混乱するので、その時には文化博物館の学芸員さんが様子を見て、あまり大勢ならちょっと控えるというようなことをされていると聞いています。20人から30人くらいまでが一応対象となっています。

その時に合わせて来られるということはないですか。

<野木委員>

中村課長に改めてお伺いするのですが、先ほど報告いただきました峰山総合福祉センターコミュニティホールの使用の件です。使用許可が下りなかったというケースがあるとお話しましたが、アンプの使用を伴っていたからということだったのでしょうか。

去年の暮れだったと思いますが、私の方にご相談いただいた方から、お陰様で使えるようになりましと、報告をいただいたので、それは良かったですねと、そういうやり取りをしました。どの部分が使えるようになったのか等詳細は確認しておりません。

<教育総務課長>

こちらが確認させていただいた時には、エレキのアンプとかベースのアンプとか、そういうものの使用は遠慮していただいているという回答だったのですが、今回利用される方はアンプを使用されるということでしょうか。

<野木委員>

アンプを使用されます。

<教育総務課長>

どういう内容を聞き取って判断をされたかということでしょうか。

<野木委員>

その方から電話でそういうふうにならただけで、実際に確認したわけではありませんが、そんな報告がありました。

<教育総務課長>

使えるようになったというのは、軽音楽が使えるようになったということですか。

<野木委員>

はい。本人が軽音楽に携わっている人なので。お陰様で使えるようになりましと

ことでした。私は何もしていませんがと言っていたのですが。

〈教育総務課長〉

年末近くに改めて聞いたのですが、また確認します。

〈小松委員長〉

確認よろしくお願ひします。

他にございませんか。

以上で第1回京丹後市教育委員会定例会を閉会いたします。ご苦勞様でした。

〈 閉会 午後13時26分 〉

[ 2月定例会 平成28年2月3日(水) 午後3時00分から ]